

沖縄県指定統計第4号

県民選好度調査報告書

番号	46
企画	企画調査課
審	審
昭和	60.5.29日

昭和60年3月

沖縄県企画開発部

は じ め に

内外の社会経済情勢が大きく変動する中で、県民の生活意識も多様化し、変化しつつあります。

本報告書は、このような県民の生活意識や価値観、さらには生活各面に対するニーズの変化等を把握し、今後の振興開発をはじめ、諸々の行政施策に資するため、昭和54年に次いで実施した第2回目の「県民選好度調査」の結果をとりまとめたものであります。

県民の生活意識は、生活環境の整備、改善に伴って、全体的に満足度は高まってきましたが、収入や物価、雇用失業問題等については、なおニーズは高い状況にあります。

今後、このような県民のニーズ等を踏まえ、施策を展開する必要がありますが、この報告書が各面で活用され、かつ、広く一般の利用に供することができれば幸いと思います。

最後に、この調査を実施するにあたり、種々御協力をいただきました市町村、調査員並びに県民の皆様に深く感謝申し上げます。

昭和60年3月

沖縄県企画開発部長

池田光男

目 次

はじめに

1. 生活各面の重要度	1
2. 生活各面の満足度	7
3. 生活各面の不満度	13
4. 生活各面のニーズ	17
5. 政策優先度	20
6. 米軍基地に対するニーズ	30
7. 沖縄県（民）の長所	43
8. 沖縄県（民）の短所	53
9. 生活の希望と満足	64
10. 生活状態の意識	78
11. 生活状態の変化	80
12. 今後の生活状態の見通し	82
13. 産業の振興	84
14. 市町村の振興方向	94
15. 今後の県のすすむべき方向	102
16. 生活の価値観	119
17. 定住の意向	138

参考資料

1. 県民選好度調査要綱	157
2. 市町村別標本数及び回収状況	159
3. 県民選好度調査票	161